

MCG では、動画とパワーポイントのスライドを同期させ、ブラウザで WMV で閲覧できるマルチメディアコンテンツを作成することができます。以下、作成手順の主な流れになります。

STEP1: 事前確認／機器の設置

STEP2: 環境設定

STEP3: コースの録画・生成／コースデータのバックアップ

STEP4: コースの編集

STEP5: コースの出力(アップロード)



・このマニュアルでは、ライブ収録でコンテンツを作成する手順を示します。

・wmv 形式で再生可能なコンテンツです。(MOODLE 用、scorm 規格、zip 形式で出力されます)

■STEP1: 事前確認／機器の設置

【事前確認】

1. PowerPoint ファイルは、「PowerPoint 2010」以前で作成されたファイルのみ使用可能です。(画像データは加工し、PPT のデータサイズが大きくなるように作成します。コピーした PPT を開き、図を選択＞書式タブ＞図の圧縮＞画面用に設定し MCG 編集用の PPT として保存します)
2. PowerPoint ファイル名は、「半角英数」のみ使用可能です。
3. パソコンのスピーカー／マイクの音量が最大になっているか確認してください。
 - 「スタート」＞「コントロールパネル」＞「ハードウェアとサウンド」を開く
 - 「サウンド」をクリック ＞ 「再生」タブ ＞ 「スピーカー」を右クリックして「プロパティ」を開く
 - 「レベル」タブ ＞ ミュート  になっていたら  にする ＞ 「Realtek HD Audio Output」の音量を「100」に設定して「OK」をクリック
 - 次に、「録音」タブをクリック ＞ 「マイク」を右クリックして「プロパティ」を開く
 - 「レベル」タブ ＞ ミュート  になっていたら  にする

【機器の設置】

1. 以下の機器が揃っていることを確認します。
 - MCG がインストールされたパソコン(ローカル:el7、administrator、自動起動)
 - デジタルビデオカメラ(カセット型(テープは不要))、または、Web カメラ
 - IEEE1394 インターフェイスカード及びケーブル(デジタルビデオカメラを使用する場合のみ必要)
 - USB マイク
 - 三脚

※ デジタルビデオカメラと三脚は、総務部で貸し出しています。

※ その他の機器は、電算センターで貸し出します。

2. デジタルビデオカメラを三脚に固定し、IEEE1394 ケーブルでパソコンと接続します。
Web カメラの場合には、パソコンの USB ポートに接続します。
3. パソコンの USB ポートにマイクを接続します。

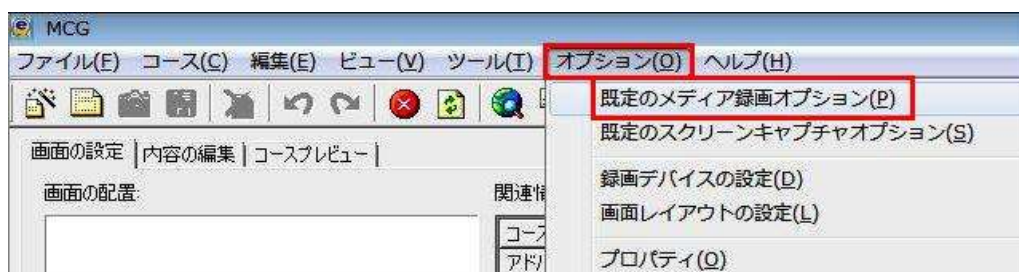
■STEP2: 環境設定

「スタート」 > 「すべてのプログラム」 > 「MCG JP PRO 5.00」をクリックし、MCG を起動します。



【ビデオ枠の大きさ、エンコード方式の設定】

1. 「オプション」 > 「既定のメディア録画オプション」を選択します。



2. ビデオの画面サイズで「320 x 240」を選択し、エンコード方式では「CD Audio Quality, Super High Video Quality(512K)」を選択したら「OK」をクリックします。



【 カメラ、マイクの設定 】

1. 「オプション」 > 「録画デバイスの設定」を選択します。



2. プルダウンメニューをクリックして適切なデバイスを選択します。

(接続されたハードウェアが自動的に検出されます。)

- ビデオ・オーディオレコード 音源: 「マイク(USB PnP Audio Device)」
- ビデオ・オーディオリソース: 「DVカメラ」 > 「Microsoft DV Camera and VCR」
「ウェブカメラ」 > 「USB ビデオデバイス」
- スクリーンキャプチャ 音源: 「マイク(USB PnP Audio Device)」

デジタルビデオカメラの場合:



Webカメラの場合:



■STEP3: コースの録画・生成／コースデータのバックアップ

【コースの録画・生成】

1. 「ファイル」＞「新規コース」をクリックします。



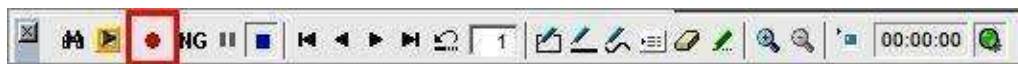
2. 「PowerPoint ファイル」＞「PowerPoint ファイルを選択」アイコンをクリックし、予め用意しておいた PowerPoint ファイルを選択します。自動的に PowerPoint ファイル名が「コース名」欄に入力されますが、必要であれば変更し、「録画」ボタンをクリックします。（※ コース名は「半角英数」のみ使用可能です）



3. 「録画」ウィンドウが開き、PowerPoint ファイルがフルスクリーンで表示されます。「プレビュー」ウィンドウを確認し、必要に応じてカメラの位置を調整します。



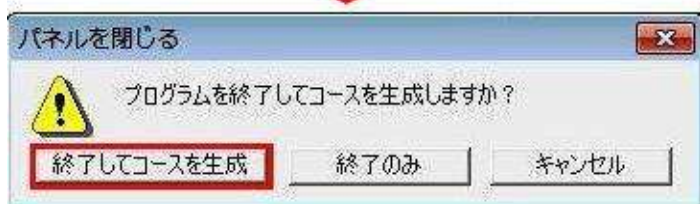
4. 録画準備が整ったら、「録画」ボタンをクリックして講義を開始します。5 秒前からカウントが始まり、収録がスタートします。通常通り PowerPoint スライドを操作しながら、講義を進めて下さい。



5. 最後のスライドをクリックして、「録画を停止しますか？」が表示されたら、「はい」をクリックします。



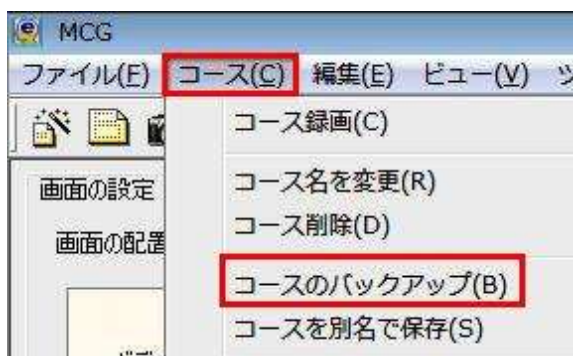
6. ツールバー左にある「閉じる」ボタン  をクリック > 確認ウィンドウで「終了してコースを生成」をクリック > コースの生成が行われます。



【重要】■生成した元データのバックアップを行います

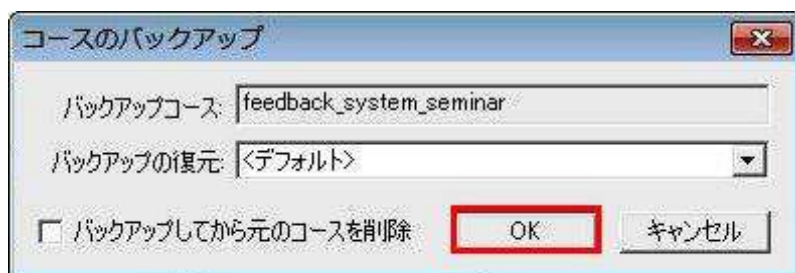
- 編集前の状態をバックアップしておくことで、必要時には再度コンテンツを編集し出力することが可能です。
(出力(アップロード)したファイルは、出力前のコースデータが保持していた「Powerpoint データ」や「未編集の動画ファイル」は含まれないため、一度コースを出力すると編集することができなくなります。)

1. 「コース」 > 「コースのバックアップ」をクリックします。



2. 「コースのバックアップ」ウィンドウで「OK」をクリックします。

バックアップは、C:¥eKDI¥MCG5.00¥Backup に保存されます。



* バックアップデータを利用する場合は、C:\¥eKDI¥MCG5.00¥Backup に保存されたフォルダを、C:\¥eKDI¥MCG5.00¥Courses にフォルダごと名前を変えずにコピーします。その後、ファイル>コースを開く をクリックするとコース選択ウィンドウに現れ、編集することができます。(Courses フォルダ内に同じ名前のフォルダが無いようにしておきます。)

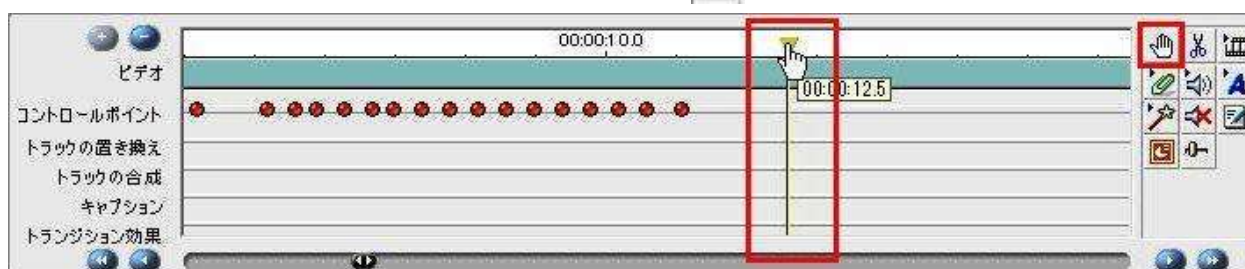
■STEP4: コースの編集

【ビデオコンテンツの編集: 動画カット】

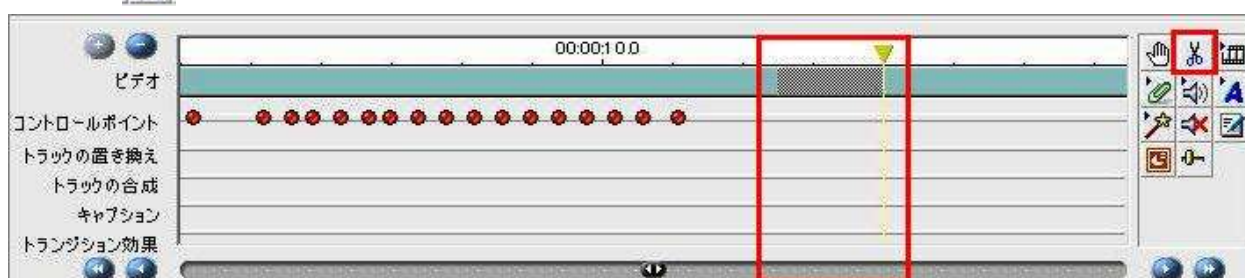
1. 「内容の編集」タブをクリックします。



2. 削除したい部分の起点をクリックし、黄色い線で起点が設定されたのを確認します。
次に、画面右ツール内にある「操作ブロックを定義」ボタン  (手のアイコン)をクリックします。



3. 削除したい部分の終点をクリックし、画面右ツール内にある「操作ブロックを定義」ボタン  (手のアイコン) をクリックすると、削除対象のブロックがグレイで表示されます。次に、画面右ツール内にある「削除ゾーンのマーク」  (はさみのアイコン)をクリックし、対象ブロックを削除します。



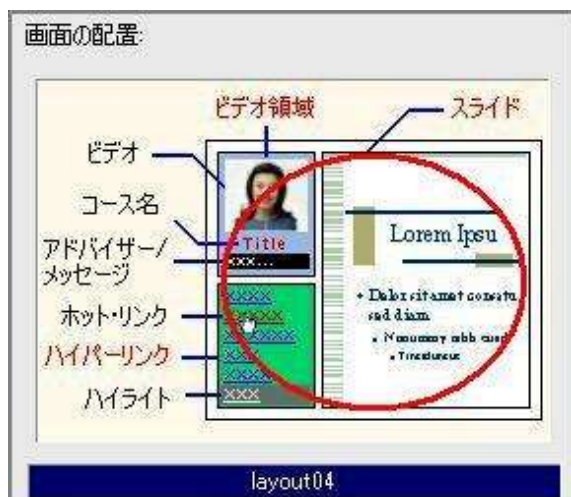
【レイアウト変更】

● 画面の配置

1. 「画面の設定」タブをクリックします。



2. 画面レイアウトエリアでマウスをダブルクリックして「画面レイアウトを選択」ウィンドウを開きます。



3. 利用したい画面レイアウトを選択後、「OK」をクリックして設定を完了します。



4. 「コースプレビュー」タブをクリックすることで、変更後の画面を確認できます。



● 関連情報

以下、「画面の設定」タブで行います。

1. コース名(コンテンツに表示されるコース名)、アドバイザー(講演者、コンテンツの配信者)、メッセージ(コンテンツの説明)欄にそれぞれ表示したい文字を入力します。

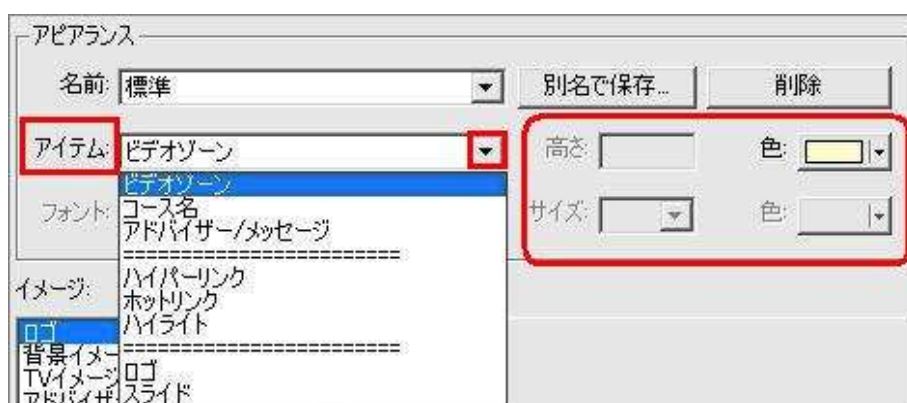
関連情報	
コース名	feedback_system_seminar
アドバイザー	
メッセージ	
説明	

2. 「コースプレビュー」タブをクリックすると、入力した情報がビデオ下部に表示されます。



● アピアランス

1. 「アイテム」のプルダウンメニューをクリックし、変更したいアイテムをクリックします。
必要に応じて、それぞれの背景色・フォントやフォントの色・サイズを変更します。



2. 「コースプレビュー」タブをクリックすることで、変更後の画面を確認できます。

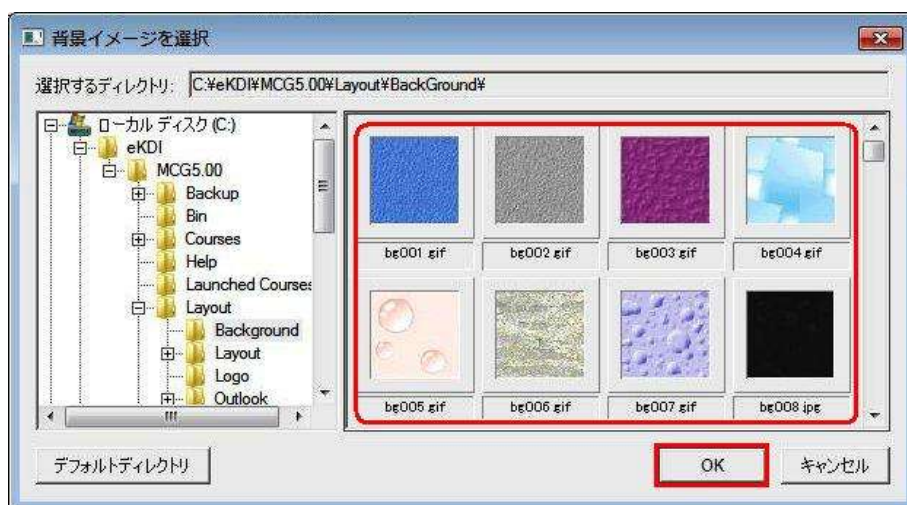


● イメージ

1. 変更したいアイテムを選択後、右クリック > 「変更」をクリック、またはダブルクリックします。



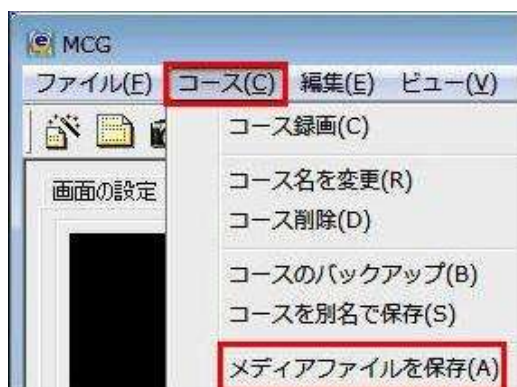
2. 変更したいイメージを選択し、「OK」をクリックします。



3. 「コースプレビュー」タブをクリックすることで、変更後の画面を確認できます。



- ※ 「レイアウト変更」が終了したら、「コース」 > 「メディアファイルを保存」をクリックして変更を保存します。
(C:\¥eKD¥MCG5.00¥Courses にコース名と同じフォルダ名でフォルダが作成されます)!

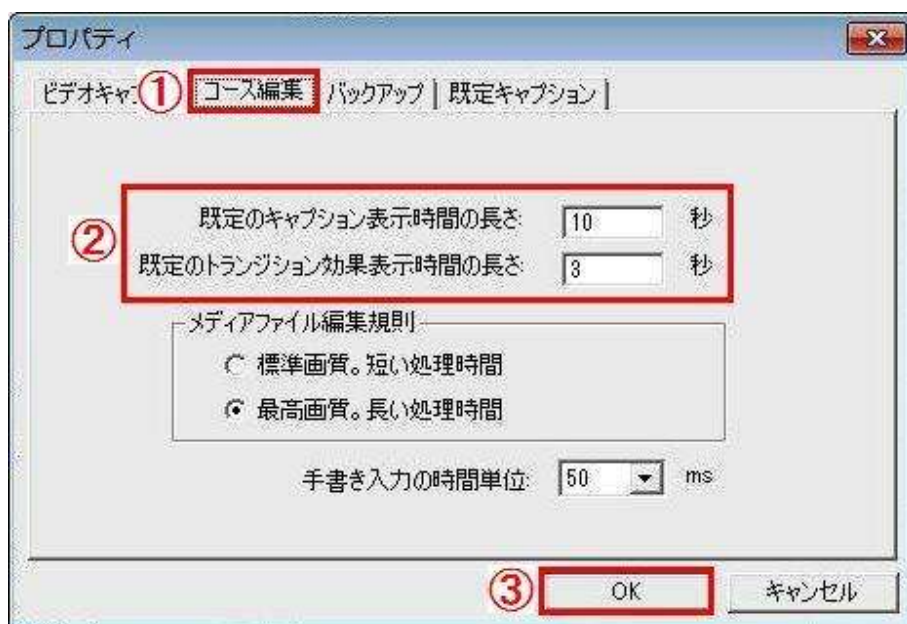


【 キャプション(字幕)の追加 】

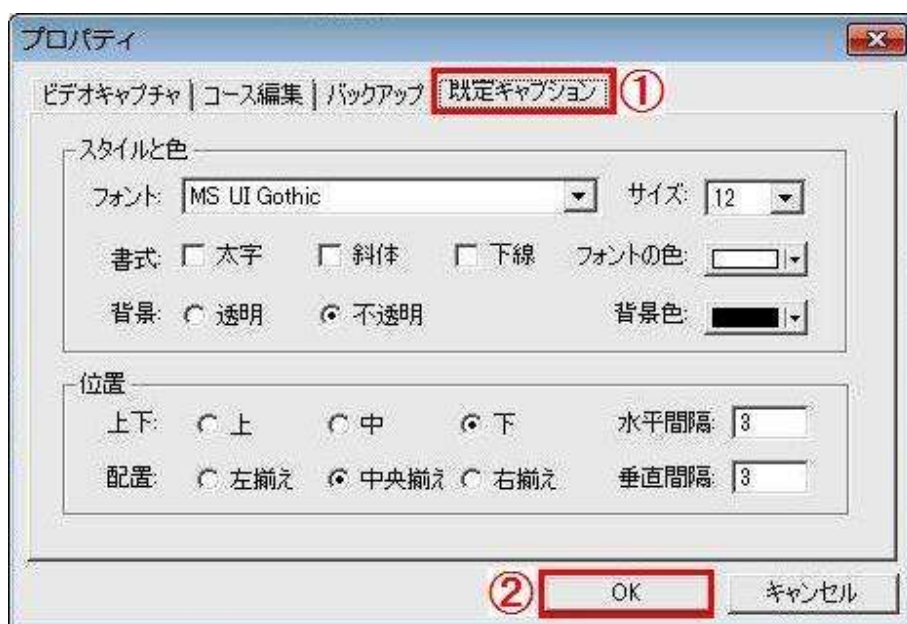
1. 「オプション」 > 「プロパティ」をクリックします。



2. 「コース編集」タブをクリックし、「既定のキャプション表示時間の長さ」を設定します。

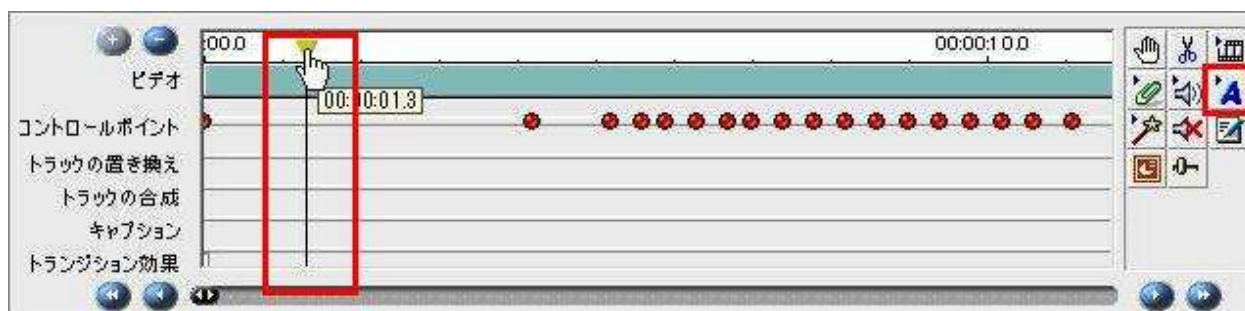


次に、「既定キャプション」タブをクリックして、キャプションのスタイルと色や位置を設定します。
設定が終わったら、「OK」をクリックします。

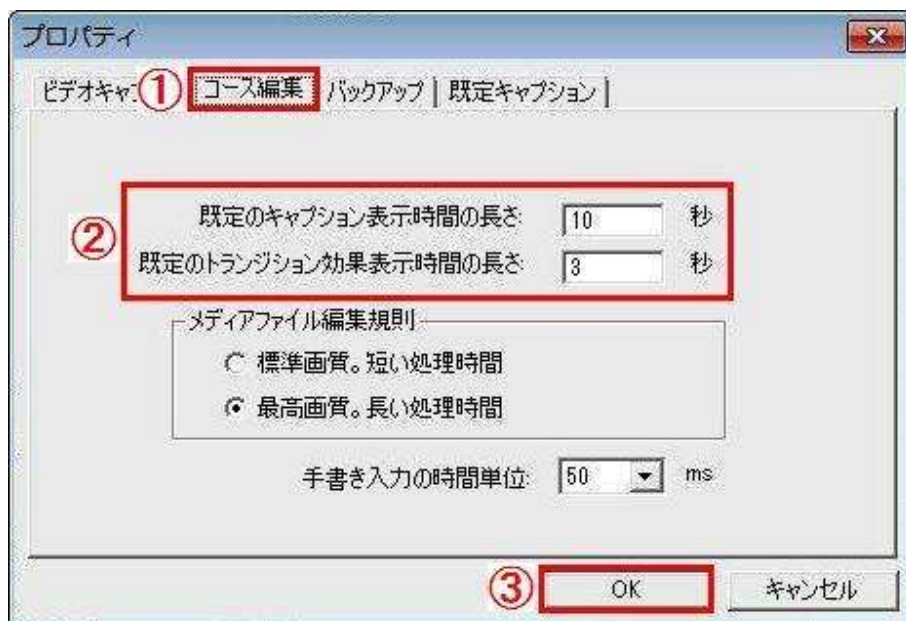


3. 「内容の編集」タブをクリックします。キャプションを挿入したい位置をクリックし、画面右ツール内にある「キャプション」ボタン  (A のアイコン) をクリックします。

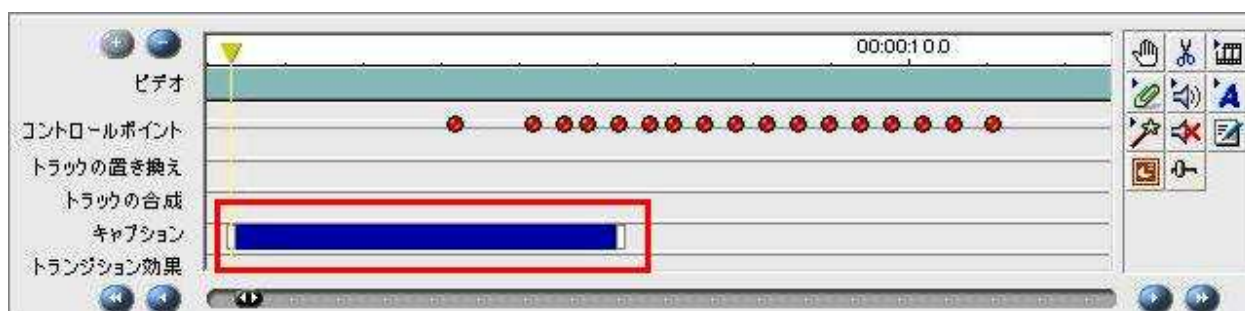




4. キャプションを入力し、スタイル・色や位置を設定し「OK」をクリックします。



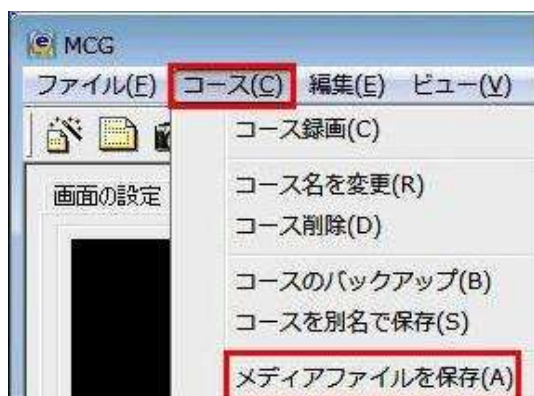
挿入されたキャプションは、タイムライン上で下図のように表示されます。



3. 「内容の編集」タブのビデオの再生ボタン (▶) をクリックしてキャプションが入った画面を確認します。



4. 最後に、メニューの「コース」 > 「メディアファイルを保存」をクリックして変更を保存します。
(編集途中のコースをもう一つ、別名で保存しておくこともできます。コースを別名で保存 >)



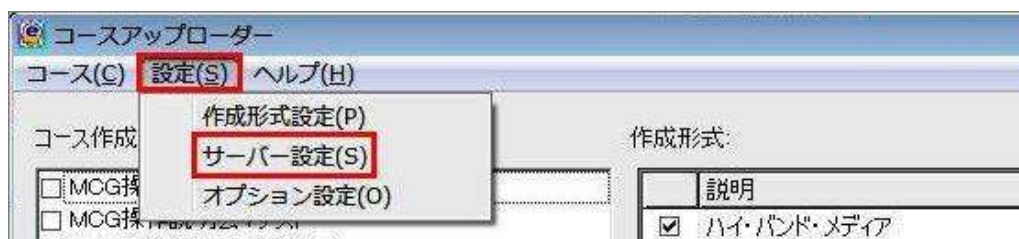
■STEP5: コースの出力(アップロード)

- 編集終了後、完成したコースデータを「SCORM 規格形式」に出力します。
- 出力された ZIP ファイルは、そのまま Moodle にアップロード可能です。

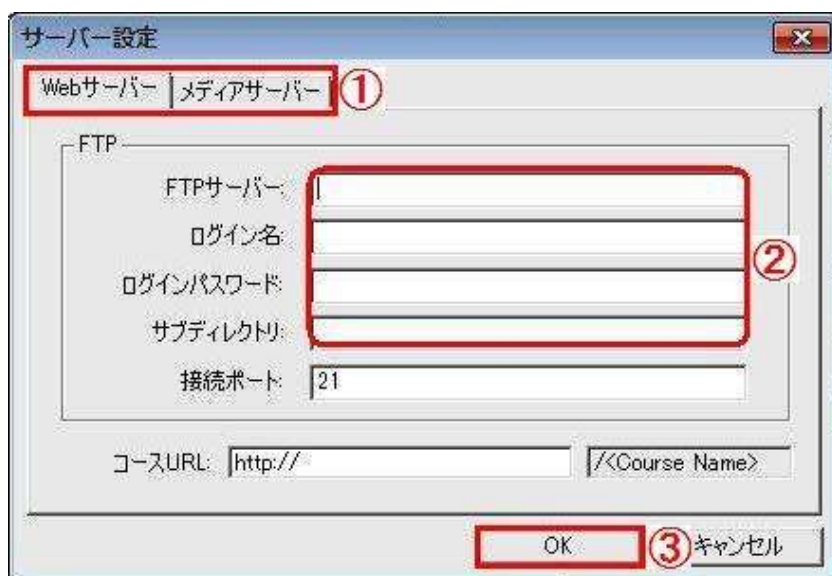
1. 「ツール」 > 「コースアップローダー」をクリックします。



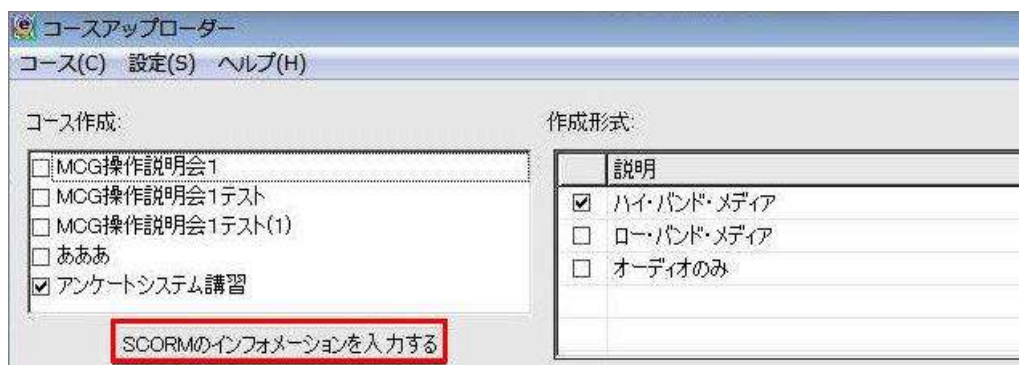
2. 「コースアップローダー」が起動したら、「設定」 > 「サーバー設定」をクリックします。



3. 「Web サーバー」/「メディアサーバー」タブで、「FTP サーバー」・「ログイン名」・「ログインパスワード」・「サブディレクトリ」に何も入力されていないことを確認したら、「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。



4. 「コースアップローダー」に戻ったら、「SCORM のインフォメーションを入力する」ボタンをクリックします。



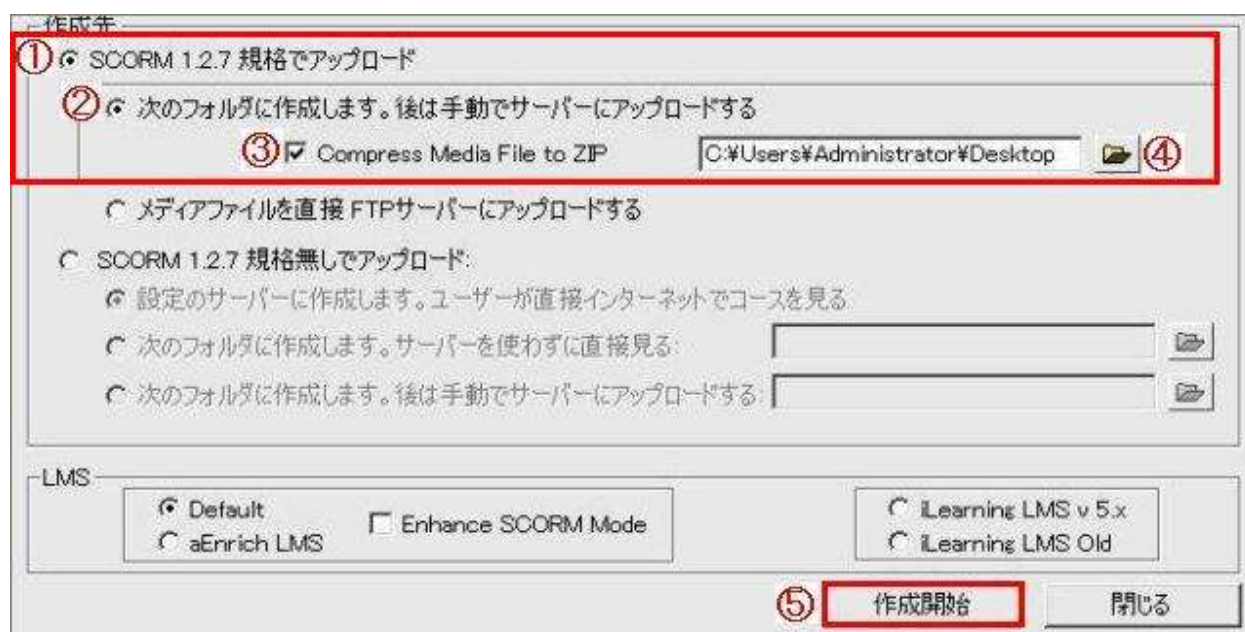
5. 「SCORM 情報を入力する」ウィンドウが表示されたら、該当する「コース名」をクリック > 「出版単位」に半角数字を入力し、「OK」をクリックします。



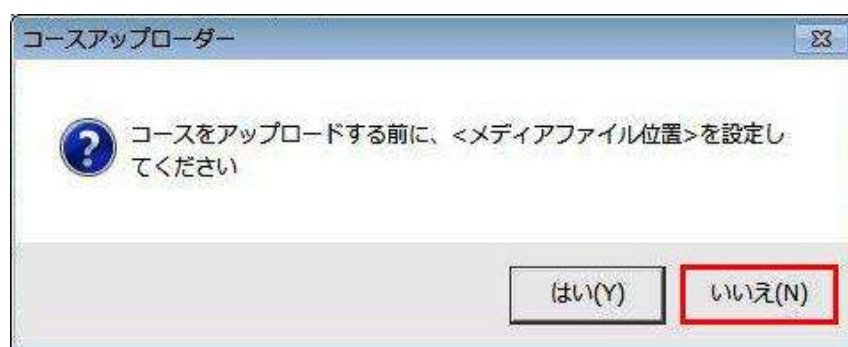
6. 「コースアップローダー」に戻ったら、「作成先」で以下の設定をします。

- ① 「SCORM 1.2.7 規格でアップロード」を選択

- ② 「次のフォルダに作成します。後は手動でサーバーにアップロードする」をクリック
- ③ 「Compress Media File to ZIP」にチェック
- ④ 「フォルダ」アイコンをクリックして、アップロード先を「デスクトップ」に指定
- ⑤ 「作成開始」ボタンをクリック



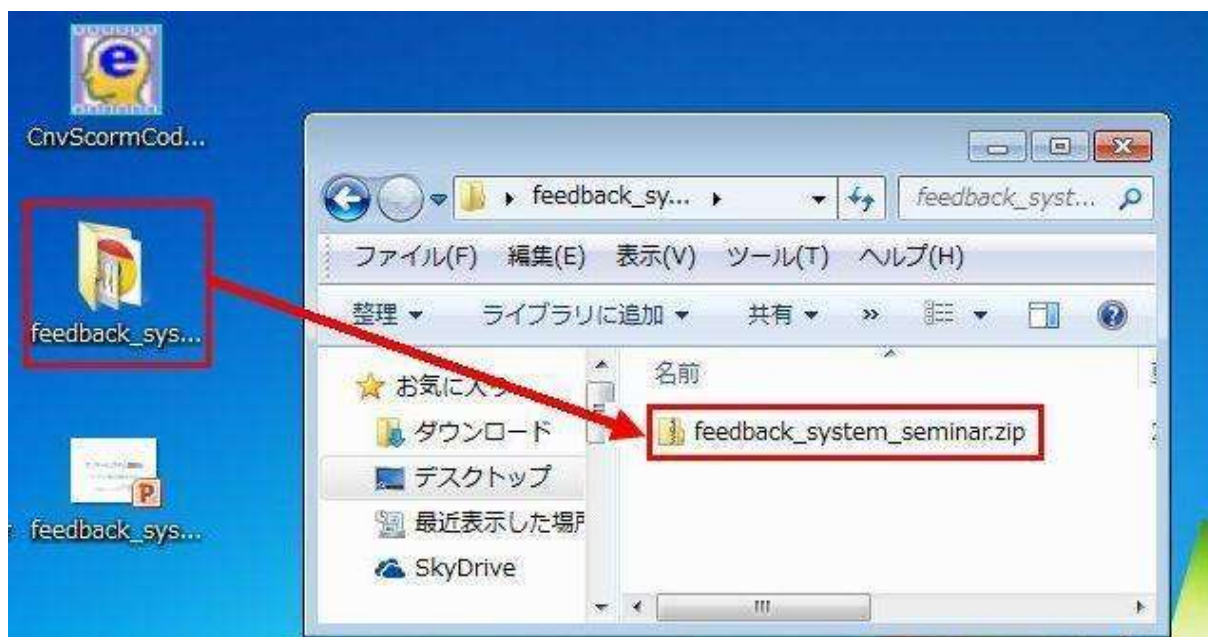
7. 「作成開始」ボタンをクリックすると、「コースをアップロードする前に……してください」というメッセージが表示されるので、「いいえ」をクリックします。



8. 「通知」ウィンドウが表示されたら、「閉じる」をクリックします。



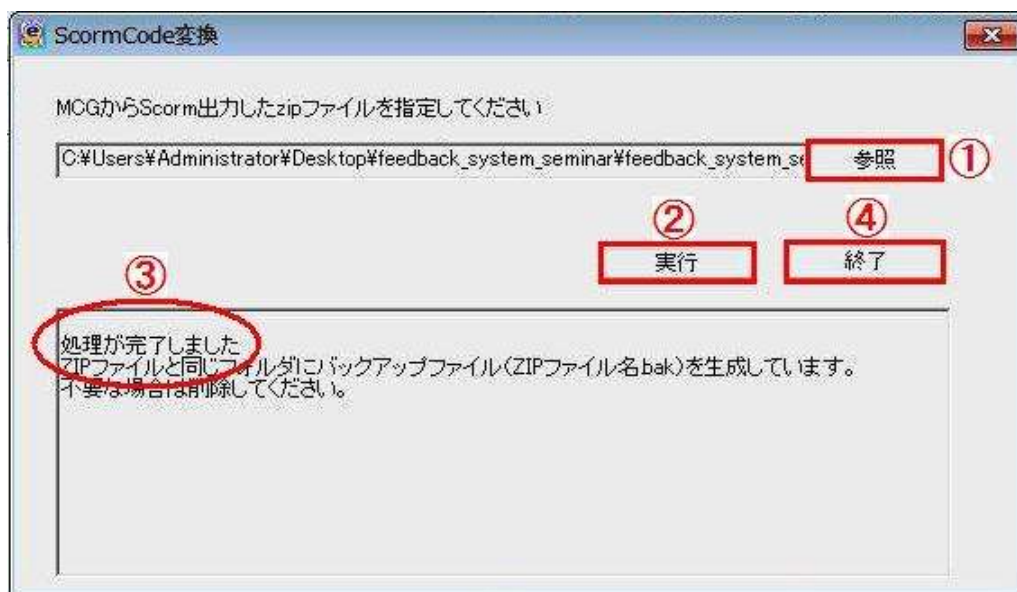
作成されたコースがデスクトップに表示されます。(フォルダ内に ZIP ファイルが作成されます)



9. デスクトップにある「CnvScormCode.exe」というアイコンをダブルクリックします。



10. 「参照」ボタンをクリックし、作成された ZIP ファイルを選択したら、「実行」をクリックします。
「処理が完了しました」と表示されたら、「終了」ボタンをクリックします。

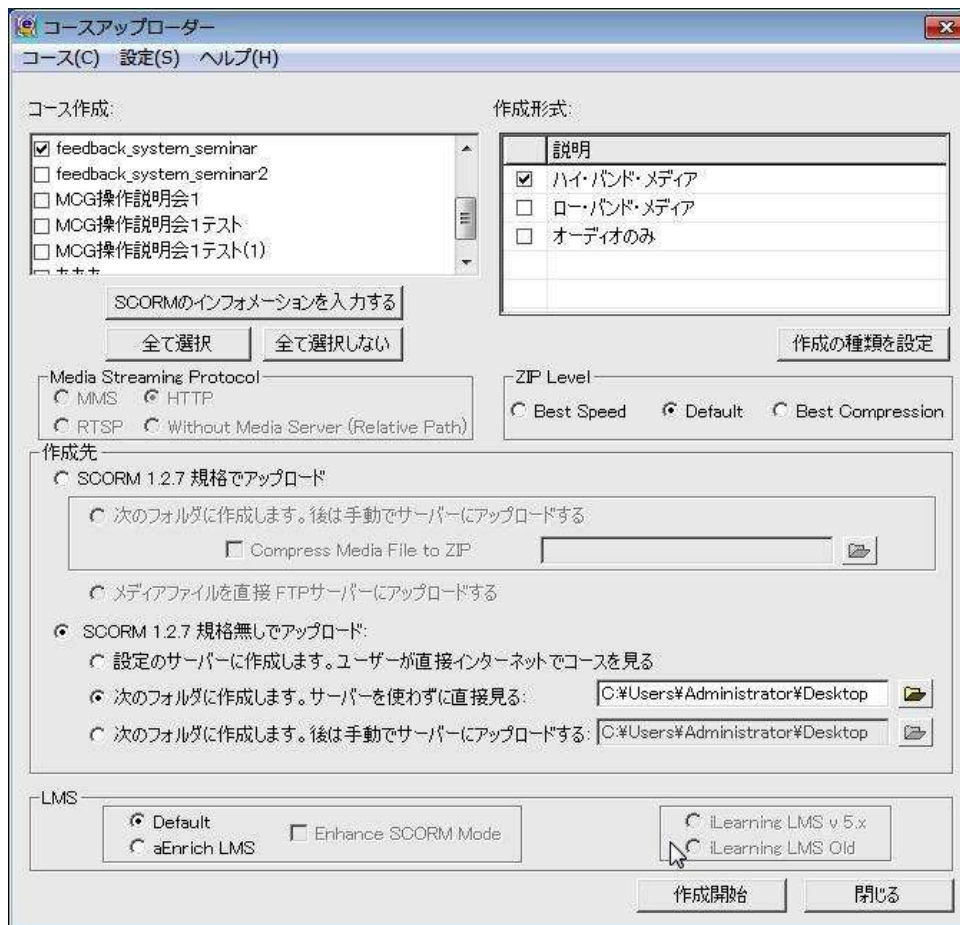


上記手順で、デスクトップのフォルダ内にある ZIP ファイルは Moodle にアップロードできる形式に変換完了です。
(この zip ファイルを、Moodle で、SCORM パッケージとして追加します。)

(追記:参考)

■HTML 形式への出力方法(Moodle ではなく、WEB サーバにアップロードしたい場合)

1. コースアップローダーで以下のとおり設定し出力します。



2. デスクトップに、コース名のフォルダが作成されます。

フォルダ名>combination0>内ある、「html フォルダ」と「default.htm」を WEB サーバにアップロードすると、IE 上でコンテンツを見ることができます。(Google Chrome では見るできません)



例) http://www.svr.d.s.seirei.ac.jp/intra/col/html/_frame.htm

http://center.seirei.ac.jp/intra/col/html/_frame.htm